

新十津川の「農業」「観光」を育てよう ～しんとつかわで心呼吸。推進協議会会員募集～

本町を訪れる中高生は体験を通して、人の温かさ、コミュニケーションの大切さを感じ、おいしい空気や食べ物、私たちにとってはなんてことのない夜の静けさなどに感動し、都会へと戻りません。体験を終えた生徒から話を聞くと、札幌や小樽、旭川や富良野などの北海道を代表する観光地での体験よりも、フ

近年、「食育」や「食の安全」への関心の高まりや、観光（教育）旅行の要素が「見る・食べる・遊ぶ」から「食べる・体験する・学ぶ」へと変わり、農業体験・民泊体験の需要が大きくなっていきますが、当会ではまだまだ受入農家が不足しています。



しんとつかわで心呼吸。推進協議会（産業振興課内）
問合せ
76・2134

向かいの山や、観光（教育）旅行の要素が「見る・食べる・遊ぶ」から「食べる・体験する・学ぶ」へと変わり、農業体験・民泊体験の需要が大きくなっていきますが、当会ではまだまだ受入農家が不足しています。



農業体験・民泊体験の受け入れはボランティアではなく、受入人数と日数に応じて謝礼が支払われます。また、食事を提供していたりした場合にも、食事回数により、食事が支払われます。ひと月の謝礼が20万円を超える農家さんもいます。まずは、お試しても構いませんので、半日や一日の受け入れ



しんとつかわで心呼吸。推進協議会では、「そらちDEい〜ね」を窓口



しんとつかわで心呼吸。推進協議会

アームステイを修学旅行一番の思い出として挙げます。それほど、農業体験・民泊体験を通して学び・感じ得るものが多いのでしよう。

然環境や魅力を感じて体験や交流を通して都会に住む中高生に伝えてくれる仲間を募集しています。「農業からまちを元気に」を合言葉に一緒に活動しませんか。

に挑戦してみませんか。興味がある方、受け入れを検討されている方は、事務局までお問い合わせください。心配ごとや受け入れにあたっての準備などについて、会員・事務局が親身になってお答えします。



北海道日本ハムファイターズ2014年新十津川町応援大使

金子誠選手、岡大海選手が 新十津川町を訪問!!



11月26日(水)、応援大使の金子誠選手と岡大海選手が来町しました。

新十津川小学校、役場、物産館、ブルストよしだを訪れた後、ゆめりあでトークショーを開催し、多くの皆さんと楽しいひとときを過ごしました。



新十津川小学校訪問



△トークショーでのひとコマ



△物産館前では稲田直人さんがお出迎え



△除雪車に体験搭乗した金子選手



応援大使トークショー

△トークショーでは、両選手との中華鍋押撲撲や記念撮影ができる抽選会などが行われました。